



第13回総会 & 講演会のご案内

日時：6月13日（土） 13時15分～15時30分

場所：練馬区立区民・産業プラザ（ココネリ） 3階 研修室5

◆総会：13時15分～14時15分

2025年度の事業報告・決算報告、2026年度の事業方針・予算等について正会員の皆さまで話し合い、議決する機会です。

5月下旬に議案書をお届けしますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

◆講演会：14時15分～15時30分

「市民と地域の手にエネルギーを取り戻そう！」

～東京・江戸川区でやってきたこと

NPO法人足温ネット副代表理事 山崎求博さん



1997年に「NPO法人足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ」設立に参加。地域で市民が主体的に地球温暖化問題に取り組むことのできるプロジェクトを考え、実践されています。

◆2026年1月～4月前半

元気力発電所の主な活動

1月6日 会員ニュース48号発行

1月21日 無料お譲り会（練馬）

2月7日 第53回消費生活展練馬

3月7日 つながるフェスタ in 練馬
さよなら原発集会

3月11日 支援の日

3月18日 無料お譲り会（練馬）

4月5日 ソーラークッカー作成ワークショップ
（生活クラブ生協デポ-石神井）

4月11日 支援の日

ゴールデンウィーク休業

4月29日（水）

～5月6日（水）

「市民と地域の手にエネルギーを取り戻そう！」

～東京・江戸川区でやってきたこと

総会記念講演に登壇の山崎求博さんからメッセージをいただきました。

こんにちは。山崎求博（やまざきもとひろ）です。

地域で市民が主体となって気候変動対策に取り組む環境 NPO「足温ネット（足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ）」は、来年で設立30周年を迎えます。私たちはこれまで、気候危機を“自分ごと”としてとらえ、地域から行動を起こすことを大切にしてきました。活動の中心にあるのは、知識を広めるだけでは変わらないという思いです。市民が出資して建設する市民立発電所、省エネ家電の買い替えを支える無利子融資制度、使用済み油を回収して再生利用する「油田」プロジェクトなど、暮らしの中で実際に変化を生み出す取り組みを積み重ねてきました。

こうした市民の力を生かした活動が評価され、昨年12月に江戸川区で新たに設立された地域エネルギー会社「江戸川電力株式会社」の地域展開にも協力しています。

地域のエネルギーを地域でつくり、地域で使う仕組みづくりに、市民が主体的に関わる流れが広がりつつあります。市民と地域の手にエネルギーを取り戻すために、私たちが江戸川区でやってきたこととお話ししたいと思います。



▲市民立発電所「えど・そら」2号機

私たちが地域で
自然エネルギーをつくる理由

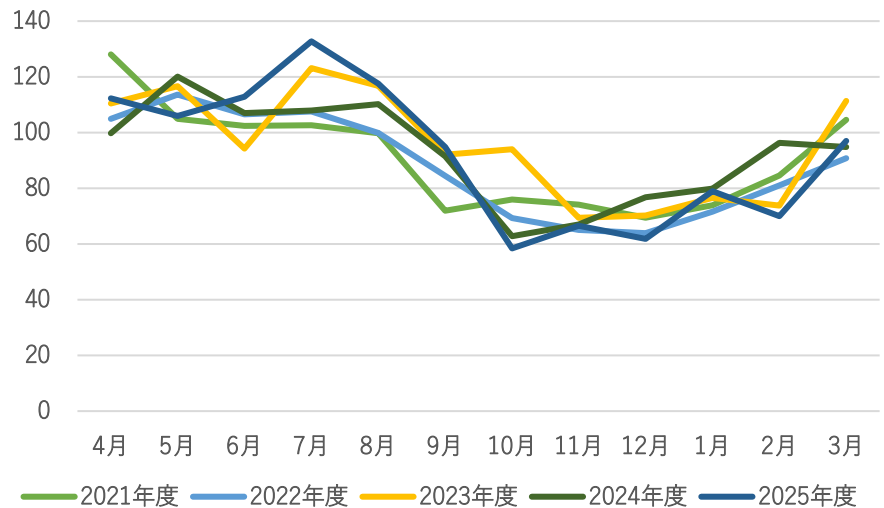
練馬市民発電所の発電量……過去5年間の月ごとの発電量

元気力発電所では、毎月初めに市民発電所設置先の方、ボランティアの方に前月の発電量のチェックをお願いしています。皆さま、ご協力ありがとうございました。毎月の発電所ごとのデータやグラフはウェブサイトで公開しています。過去のデータも掲載していますので、ご覧ください。

ここでは、発電所ごとのデータではなく、発電所合計の太陽電池容量1kWあたりの発電量（過去5年間、月ごと）をご紹介します。

以前は4～5月の発電量が多かったとされていましたが、7月が最高となる年も出てきました（空梅雨、猛暑の影響か?）。またここ2年連続で10月が最低となったことが特徴的です。年間の合計発電量は1000から1100kWhとなっており、順調な発電状況といえます。（江原）

太陽電池容量1kWあたりの発電量（単位：kWh）



* 合計太陽電池容量 2021～2023年6月：8機 44.17kW 2023年7月～2025年3月：9機 49.875kW 2025年4月～10機 52.885kW

2025年度支援の日の報告

NPO 法人福島子ども保養プロジェクト@練馬は、毎年飯能で行う親子キャンプ以外に講演会も開催しています。震災から15年の今年は1月31日に精神科医の蟻塚氏の講演と震災を経験した当時5歳、中学3年生だった方々のお話を直接聞くことができました。



元気力発電所では毎月11日を「支援の日」とし、2025年度はリユース収入からの寄付と直接カンパを合わせて136,061円を送金しました。

練馬つながるフェスタ in 練馬

3月7日（土）練馬区立区民・産業プラザ（ココネリ）で開催されました。ソーラークッカーひまわり作成のワークショップを実施。初めてソーラークッカーを見る方も多く「これでゆで卵ができるの?」と感心されていました。参加他団体の方からも「温めができるなら災害時に役立ちますね」と興味を持っていただき、多くの団体と交流できました

第53回消費生活展練馬に出展…「おひさまパワーで何ができる?」

2月7日（土）石神井公園区民交流センター（ピアレス）で開催された消費生活展練馬に出展しました。元気力発電所のブースは2Fの受付横のガラス張りの場所で、天気がよければガラス越しにソーラークッキングができたのですが、あいにくの雪がちらつく天気で実演はできませんでした。ひまわりをはじめ、かるぴか、エコ作500、レジャーシートクッカーなどのソーラークッカーをクッキングしているように展示。ソーラークッカーの教材や市民発電所の写真も展示し、多くの方に見ていただけました。ひまわり作成のワークショップには親子1組、大人4名が参加。展示を見た方から、「市民発電所をつくるための活動、すごいですね」との声をいただきました。私たちの活動を知っていただくよい機会になりました。（松尾）

